

21COE 講演会

第三回化学教室卒業生・企業研究開発 ―成功への道―

講師：皆地 良彦 氏

TDK株式会社テクノロジーGrp基礎材料開発センター
磁石材料グループ研究主任

日時：2006 年 10 月 6 日（金）

16:30 – 17:30

会場：理学部2号館第1講義室

演題：世界最強フェライト磁石の開発

二年前より大須賀教授の発案で、企業で活躍されている化学教室出身の方の講演会を開催しています。一昨年の講演者は、光物理研究室出身の浜田恵美子氏（太陽誘電：「CD-R、世界初の一枚との出会い」）、昨年の講演者は、有機化学研究室出身の大口正勝氏（東洋紡：「企業の研究開発 – もの作りに魅せられて」）と芳賀隆弘氏（石原産業：「新薬開発のためのトリフルオロメチルピリジン化学」）でした。

今年度は、金相学研究室出身（1993 年）で、現在（株）TDK の研究主任・皆地良彦氏に依頼しました。皆地氏によって開発されたフェライト（鉄の酸化物）磁石は、従来型フェライト磁石より遥かに強力（世界最強）で、かつ鉄は安価なため、現在、車や家電製品にいたる産業界の幅広い分野で使用されています。企業研究の面白さや苦労話についてお話ししていただく予定です。皆様、是非ご参加ください。

連絡先：〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院理学研究科化学専攻
陰山 洋（電話：075-753-3991）
大須賀 篤弘（電話：075-753-4008）